

A public relations
magazine

広報

かがり

野の花と
風薫る郷から

平成23年
9 September

No.625

風 鎮 祭
造り物特賞 亀の田がめちゃん (旭通り中組)



風鎮祭

この祭りは、宝暦2年（1752年）、商人が高森阿蘇神社に二百十日の風を鎮め、五穀豊穰を祈願したのが始まりといわれています。

8月17日と18日の両日、250年以上続く「風鎮祭」が町中心部の商店街一帯で開催されました。今年は、中央四つ角の「中央舞台」が20年ぶりに復活し、例年以上の盛り上がりを見せました。



風鎮総踊り最優秀賞は「南郷谷整形外科医院」



▲最優秀賞の「南郷谷整形外科医院」

今年は、四つ角「中央舞台」にも 大勢の観客が集まって大盛り上がり

17日は午前零時の「目覚まし」で開幕。午前中に「子ども手踊り」が町内を練り歩いた後、午後から観光交流センターで開会式が行われ、勇壮な風鎮太鼓を披露されました。夕方には21団体約600人が参加した風鎮総踊りが行われ、コンテストでは南郷谷整形外科医院が最優秀賞に選ばれました。また、午後8時20分からは約1,500発の打ち上げ花火が夜空を彩りました。

18日は高森幼稚園児による子どもみこし、武蔵剣豪の「太鼓演奏」、町内の小中高生の出しもの「学園広場」などが行われました。

今年は突然の雨にみまわれることもあり天候がすぐれなかつたものの、たくさん的人が風鎮祭に訪れ、高森の夏を楽しんでいました。

にわかコンクール優勝は「横町向上会」



▲雨の中にもかかわらず、たくさん的人がにわかを楽しんでいました



神事「節刀渡し」が執り行われ、年番が上町向上会から横町向上会へ引き継がれました



風鎮祭

「造り物審査結果」

造り物を引き回す「山引き」が行われました。力作12基が揃い、観客の目を楽しませていました。審査結果は次のとおりです。



▲亀の田がめちゃん（旭通り中組）



▲なでしこ鷲（下町二組）



▲フクロウとネズミ（旭通り下組）

平成二十三年度 風鎮祭造り物 審査結果	
特賞	亀の田がめちゃん
金賞	なでしこ鷲
銀賞	フクロウとネズミ
銅賞	日本雪兎
特賞	別所のガメラ
金賞	くまもん
銀賞	叶うネコ
銅賞	風鎮ガッパー
特賞	鯉
金賞	お父さんに成り損ねた白熊
銀賞	くまもん
銅賞	叶うネコ
特賞	別所のガメラ
金賞	くまもん
銀賞	叶うネコ
銅賞	風鎮ガッパー
特賞	鯉
金賞	お父さんに成り損ねた白熊
銀賞	くまもん
銅賞	叶うネコ



▲日本雪兎（昭和六組）



▲別所のガメラ（上町下組）



▲がんばろう日本不死鳥（下町三組）



▲猫だけ（上町上組）



▲くまもん（横町七組 A）



▲叶うネコ（上町向上会）



▲風鎮ガッパー（下町五組）

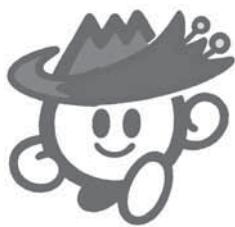


▲お父さんに成り損ねた白熊（昭和向上会）



▲鯉（横町造物愛好会）

高森町ホームページ観光動画



出演者募集

高森町では、「観光立町推進」を柱とした地域づくりを進めることとし、その一環として、高森町のホームページに静止画だけではなく、動画を導入することに決定しました。これは、現在利用人数が9千万人とも言われるインターネットツールを活用し、高森町を「通過型観光」から「滞在型観光」へ転換することにより高森町を活性化させることを目標としています。

高森町 1泊2日若い女性の2人旅

『旅の続き……いつか、また』

【テーマ】また来たいと思わせる旅の提案



そこで！動画の撮影に是非高森町の女性に登場していただきたく下記のとおり募集を行います。（動画の時間は、5分程度です）

■募集対象者 高森町在住の女性で、撮影日10月3日～6日の間で

2日間撮影に無償で参加できる方

■対象年齢 満18歳以上（高校在学者を除く）

■募集人員 1名（2名での共演となります、1名は「若人ランド」に出演されていた甲斐麻友子さんです。）

■応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号を高森町役場産業観光課まで電話で申し込みをしてください。

Tel 0967-62-1111 (内線150)

■応募締切 平成23年9月22日（木）午後5時まで

■選考方法 応募者多数の場合は、高森町で選考のうえ合否の連絡をします。

全国デビューしませんか 思い出として残しませんか

高森町総合型地域スポーツクラブ委員会

来年4月に
高森町総合型地域スポーツクラブが
誕生します

高森町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会

スポーツは本来、性別、年齢、障がいの有無に関係なく、全ての人が、自由に楽しめるものでなくてはなりません。しかし、現状はそうではなく、スポーツをする人、しない人の二極化が進んでいます。そこで、総合型地域スポーツクラブでは、「誰もが、自分に合った、好きなスポーツを楽しめる」クラブとして、全国的に設立が進んでいます。本町でも、平成22年9月24日に設立準備委員会を発足し、会議を重ねてあります。

その間も南阿蘇村への視察や、7月30日の『TSSスポーツ教室』の開催と、平成24年4月のクラブ設立に向け、委員一丸となって取り組んでいます。

今後も、11月に第2回のイベントの開催を予定しておりますので、皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願いします。



▲設立準備委員は、24人のメンバーで構成されており、毎月最終金曜の7時から会議を開いています。

■お問い合わせ先

高森町教育委員会内TSS委員会事務局 62-0227（直通）

高森町総合型地域スポーツクラブ委員会

高森町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会主催イベント

TSSスポーツ教室

7月30日、高森町観光交流センターで「TSSスポーツ教室」が開催されました。総合型地域スポーツクラブとは、「誰でも」「いつでも」「好きなレベルで」「いろいろな種目を」楽しめる地域住民の手で創るスポーツクラブです。当日は、「ペタンク」「太極拳」「3B体操」「からだほぐし」「キッズゲーム」「ウォーキング」が行われ、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々が参加し、スポーツを楽しんでいました。



◀TSS委員会委員長のあいさつにより開会



▲運動の前にみんなで準備体操



▲はじめてのペタンクに挑戦



▼たくさんの子どもたちも参加



◀太極拳は健康・長寿にもつながるそうです



▶からだをほぐすストレッチでわきあいあい

第2回イベントは11月開催の予定です

東日本大震災 被災地支援

3月11日に発生した東日本大震災。地震だけでなく巨大な津波が起り一瞬にして尊い命と財産、人々の生活を奪い去りました。津波の後に残されたのは、がれきの山。被災地の人々は5ヶ月を過ぎた今もなお過酷な状況の中で生活しています。

今、わたしたちにとって何ができるのか。多くの義援金が集まり、人的支援活動も行われています。今回は、県派遣団の一員として活動を行った町職員1名の活動状況を紹介します。



今回、東日本大震災に伴う被災地支援として、熊本県派遣職員第17陣の一員として宮城県東松島市で、7月10日から7月21日までの間、行政

すみよし 住吉 勝徳 さん
(役場 建設課)

- 熊本県派遣職員第17陣
- 派遣地域 宮城県東松島市
- 派遣期間 7月10日～21日



▲南三陸町の防災対策庁舎跡

支援業務を行い、私は、り災証明・被災証明記入指導業務を行い、申請に来られた住民の方々に被災状況等を聞きながら記入指導を行っていました。被災状況は家屋の全壊・半壊、車の流失等が多い現状でした。

被災証明については高速道路の無料化や自動車重量税の減免等があり申請件数が1日150件程度ありました。ピーカク時に比べて減少しています。

その様な中で、被災者の方々の話を聞くと、「家族を亡くし、家も無

支援業務等を行つてきました。東松島市でも、震災により沿岸部を中心壊滅的な被害を受けており、死者約1,000人、行方不明者約100人となつております。

熊本県チームは、市役所内の行政

支援業務を行い、私は、り災証明・被災証明記入指導業務を行い、申請に来られた住民の方々に被災状況等を聞きながら記入指導を行つていまし。被災状況は家屋の全壊・半壊、車の流失等が多い現状でした。被災証明については高速道路の無料化や自動車重量税の減免等があり申請件数が1日150件程度ありました。ピーカク時に比べて減少しています。

その様な中で、被災者の方々の話を聞くと、「家族を亡くし、家も無

が、未だに避難所で生活されている方々もおられます。そして、被災地には大量の瓦礫等が残つており現場を自分の目で見て言葉が出ず胸が詰まる思いになり自然と涙が溢れ、今自分に何ができるのだろうかと毎日考えていました。

今回の被災地支援業務は、私にとって貴重な経験をし、一瞬で家族全員を失う津波の恐ろしさを知ることとなりました。そして、人の強さや絆の深さを感じ、改めて家族の大切さを実感しました。

最後に、被災地の復興までどれくらい月日がかかるか分かりませんが、今私たちにできる事はこの大震災を忘れることなく、1日でも早い復興を願うことだと思います。この経験を今後の仕事に生かして生きたいと思っています。

さらに、この支援業務に協力していただいた同僚、上司や家族に本当に心から感謝しております。

くなり全て失つた。今後の生活は不安な事ばかりだ。しかし、色々考えても仕方が無い。今は、1日でも早く復興できるように精一杯頑張っている」等の前向きな言葉を聞き感動しました。

スポーツの結果

平成 23 年度全国高等学校総合体育大会



▲素晴らしい走りを見せました

住吉祐美さん（高森高校 3年）が インターハイ陸上競技女子 200m 出場

8月6日、東北地方で開催された「全国高等学校総合体育大会」に住吉祐美さん（高森高校3年）が熊本県代表として陸上競技女子200mに出場しました。陸上競技は岩手県の北上市で行われ、住吉さんは予選の第3組に出場し8着（タイムは26秒03）。決勝への出場はなりませんでしたが、素晴らしい走りを見せました。



阿蘇郡市民体育祭（陸上競技）

3位以上の団体・個人の結果

◆高 森 町 総合1位
男 子 総合3位
女 子 総合1位

◆男子 トラック競技

【50歳～59歳 100m】 3位／田代 靖人
【40歳～49歳 100m】 1位／樋木野秀徳
【30歳～39歳 100m】 1位／林 史明
【29歳以下 200m】 2位／熊谷 栄起
【40歳～49歳 1500m】 3位／樋木野秀徳
【30歳～49歳 4×100mR】 1位
【29歳以下 4×100mR】 2位

◆男子 フィールド競技

【30歳～39歳 走り幅跳び】 1位／林 史明
【29歳以下 三段跳び】 2位／熊谷 栄起
【29歳以下 砲丸投げ】 3位／熊谷 栄起
【40歳～49歳 走り高跳び】 1位／樋木野秀徳

◆女子 トラック競技

【34歳以下 100m】 1位／坂田 有紗
2位／宇藤 裕子
【35歳以上 100m】 1位／樋木野ルミ子
2位／藤本 幸実
【34歳以下 200m】 1位／坂田 有紗
【4×100mR (35歳以上1名)】 1位

◆女子 フィールド競技

【30歳以下 走り幅跳び】 1位／坂田 有紗
2位／宇藤 裕子
【34歳以下 砲丸投げ】 2位／宇藤 裕子
【35歳以上 砲丸投げ】 2位／樋木野ルミ子
【34歳以下 円盤投げ】 2位／樋木野ルミ子
3位／宇藤 裕子
【34歳以下 走り高跳び】 1位／坂田 有紗
2位／宇藤 裕子

※順不同、敬称略

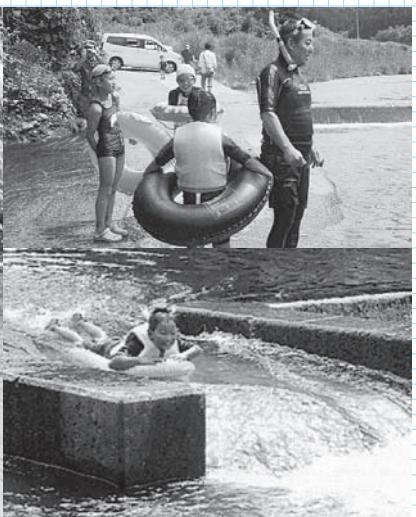
高森町の あれ、これ



第3回大谷川サマーフェスタ

大自然の中で川遊びや釣りを楽しむ

7月30日と31日、朋遊館で「大谷川サマーフェスタ」が開催され、県内の釣り愛好家や家族など約50人が参加しました。これは、「秘境野尻川を守る会」の主催により行われているもので今年で3回目。近くを流れる大谷川の浅瀬で水遊びをしたり、フライフィッシング教室、夜には昆虫採集があり、参加者は自然とふれあい満足した様子でした。参加費の一部は、東日本大震災復興支援募金に寄付しました。



4000匹の魚の放流をしたり、川遊びをしたり、子どもの笑顔がいっぱいでした

旭日単光章を受章

故瀬井 常助さん(津留・下町)

社会のさまざまな分野で顕著な功績を挙げた方に授与される「旭日単光章」を故瀬井常助さんが受章されました。8月1日には、役場町長室において伝達式が行われました。この伝達式には、ご遺族の瀬井久美夫さんが出席され、受章を草村町長とともに喜びました。



ご遺族の瀬井久美夫さんに伝達されました

高森湧水トンネル公園

ヤマメのつかみ取りに子どもたち大喜び

7月31日、高森湧水トンネル公園で「ヤマメのつかみ取り大会」が開催されました。大会にはたくさんの子どもたちが参加し、すばしこいやマメに手こずりながらもしっかりと両手で捕まえていました。この日も、高森湧水トンネル公園は子どもから大人までたくさんの人で賑わい、子どもからお年寄りまで笑顔であふれていました。



悪戦苦闘しながらヤマメをつかまえる子どもたち

高森町のあれ、これ

第15回 河津寅雄賞 保健師橋本今朝子さんが受賞

8月3日、日本赤十字社熊本健康管理センターで、「河津寅雄賞表彰式」が行われました。この賞は、県内で地域保健活動などを通して、県民の健康水準向上のため、顕著な功労が認められる方が表彰されるもので、高森町からは、保健師橋本今朝子さんが受賞されました。おめでとうございます。



受賞した役場住民福祉課健康推進係長橋本今朝子さん

平成23年度高森湧水トンネル七夕飾りコンテスト 高森東保育園が見事特賞を受賞

7月25日、「七夕飾りコンテスト」の表彰式が役場町長室で行われました。審査結果は次のとおりです。
特賞／高森東保育園、金賞／色見保育園、銀賞／高森東中学校・高森幼稚園、銅賞／高森保育園・くまもと青明病院デイケアセンター「あんず」、アイデア賞／高森中央小学校・阿蘇市立乙姫保育園・阿蘇社協デイセンター「いちのみや」、高森町水道事業組合・伊澤製作所熊本工場



写真左から金賞の色見保育園と特賞の高森東保育園

夏休み親子クッキング 親子で仲良く料理を楽しむ

8月3日、高森総合センターで「夏休み親子クッキング」が開かれ、小学生17人と保護者4人が参加しました。町食生活改善推進員協議会の指導を受け、スープカレー、水菜サラダ、フルーツラッシーの調理をしました。わきあいあいとした会場の中、自分たちで作った料理の味に親子ともに大満足の様子でした。



楽しみながら親子で料理をしていました

高森町のあれ、これ

草部吉見神社夏祭り

伝統の舞いが多くの見物客を魅了

7月31日、草部吉見神社夏祭りが行われました。午前中に神事、午後からは大小2基のみこしが階段を上って浜床まで練り歩き、神楽の披露も行われました。全国的にも、「下り宮」として有名な草部吉見神社は、神武天皇の第一子日子ハ井命が祀られており、樹齢700年にも及ぶ杉の木に囲まれた神社です。また、かわいい子どもみこしが地域を練り歩いて祭りを盛り上げていました。



大みこしは浜床まで練り歩き、神楽の披露が行われました

第51回優良子牛保留奨励品評会

元気に育った子牛43頭が集結

7月22日、南阿蘇家畜市場で「高森町優良子牛保留奨励品評会」が開催されました。褐毛（若令の部）／きくまさ・勝木忠男さん（色見）、褐毛（壮令の部）／さざんか・鶴林孝夫さん（野尻）、黒毛（若令の部）／ゆきひめ・川部喜一さん（草部）、黒毛（壮令の部）／いとえ・山田光士さん（色見）



グランドチャンピオンに輝いたさざんか号と鶴林孝夫さん

城北選手権柔道大会阿蘇地区選考会

高森少年柔道クラブが熱戦を展開

7月3日、小国中学校で開催され、各市町村からたくさんの選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。高森少年柔道クラブからもたくさんの選手が参加しました。結果は次のとおりです。小学2年女子の部・準優勝／佐藤朱音、小学3年男子の部・準優勝／田上知歩、小学5年男子の部・準優勝／山村 慎、第3位／佐伯竜弥、小学6年男子の部・優勝／桐原航太



優秀な成績をあげた高森少年柔道クラブ

高森町の あれ、これ

高森町青少年育成町民会議

バルーン体験教室

上空40mに上がる大きなバルーンにたくさんの歓声

8月1日、高森中央小学校グラウンドで、高森町青少年育成町民会議高森・色見両支部主催によるバルーン体験教室が行われました。高森中央小学校の5・6年生の児童や保護者、地域の方々が、集まり高さ40mに上がるバルーンに歓声が上がっていました。貴重な体験をした子ども達からは、「気持ちよかったです。楽しかった。怖かったです。」など様々な声が聞かれました。



初めてさわる気球にみんな大喜びでした

親子交流スポーツ大会

お父さんお母さんと一緒に楽しく運動

8月5日、高森町青少年育成町民会議主催による親子交流スポーツ大会が、高森中学校において開催されました。高森東小学校・高森中央小学校の5・6年生の児童と保護者約70名が参加し、ショートテニスとドッヂビーを行い、親子ならではの連係プレー、珍プレー・好プレーで会場は笑いと声援で盛り上がりました。



親子で熱戦を繰り広げたショートテニス

九州地方整備局&高森町 大規模災害時の応援に関する協定を締結

8月4日、高森町は九州地方整備局と、「大規模災害時の応援に関する協定」の締結を阿蘇市役所で執り行いました。

例えば、阿蘇山の噴火等の大規模な災害が発生した場合など、迅速な対応が期待されます。協定では大規模災害時の応援の内容、被災状況の連絡及び現地情報連絡員の派遣、応援の実施、応援要請の手続き、応援要請の手続きができない場合の応援、経費の負担、平常時の連絡などについて規定しています。これにより、災害時の支援を整備局へ要請する場合の相手先や、様式、具体的な内容等について明文化されるため、大規模な災害時であっても整備局と市町村が直接やりとりすることによって、迅速な応援要請や緊急時対応が可能となる効果が期待されます。

また、支援の主旨や方法、役割の分担（費用負担）等について、平常時より共通認識を持つことにより、相互の連携・支援がより円滑に進むことも期待されます。



▲大規模災害時の応援に関する協定締結調印式後、握手を交わす草村町長

マルショク・ハウス食品合同企画 地元野菜の収穫体験とカレーパーティー

8月20日、「地元野菜の収穫体験とカレーパーティー」が開催されました。熊本市から親子18組36名の参加対象者とメーカー・量販店を含む55名が参加しました。「夏野菜カレー」を作るため、森田さんの圃場で高森町の特産品ヒゴムラサキとミニトマトの収穫をしました。収穫後、色見総合センターへ移動し、ハウス食品から、参加者へ調理の指導が行われました。なす女性部会の4名が加わり、夏野菜カレーとフルーチェを調理。おいしく出来上がったカレーを親子がモリモリ食べる姿に、笑顔のあふれる昼食となりました。昼食後は、収穫したヒゴムラサキの重量測定があり、一番重いヒゴムラサキを収穫した人に景品が配られる楽しいレクリエーションとなりました。また、高森町についての地元問題を○×形式でグループ対抗のゲームが行われ、高森町をもっと知つてもらえる良い機会になりました。



▲ミニトマトを収穫する参加者



▲ヒゴムラサキの説明を受ける様子



▲夏野菜カレー作りに挑戦



▲みんなで美味しくいただきました



町長のうごき

(7月21日～8月18日)

- 71回の公務・会議への参加の一部です。
- 他、31回の準公務・政治活動への参加を行いました。

7月21日(木)	阿蘇火山防災会議協議会総会(阿蘇市役所 北側別館会議室)
7月22日(金)	高森町優良子牛保留品評会(南阿蘇畜産農業協同組合 家畜市場)
7月24日(日)	奥豊後どっさり夏野菜の収穫・味覚ツアー(奥あそフルーツガーデン・本田百姓園)
7月25日(月)	七夕飾りコンテスト表彰式
7月27日(水)	風鎮祭実行委員会
7月29日(金)	熊本・阿蘇幹線道路整備促進期成会理事会及び通常総会(大津町エアポートホテル)
8月 1日(月)	故瀬井常助氏叙勲伝達式
8月 2日(火)	給食納入組合総会
8月 3日(水)	梅香苑納涼夏祭
8月 4日(木)	大規模災害応援協定合同調印式(阿蘇市役所)
8月 7日(日)	阿蘇郡市人権同和教育研究大会(南小国町)
8月 9日(火)・10日(水)	予算査定
8月12日(金)	ビジターセンター運営協議会総会(休暇村南阿蘇)
8月16日(火)	平成23年第3回高森町議会臨時会
8月17日(水)	風鎮祭 開会式(観光交流センター)
8月18日(木)	五穀豊穣祈願祭(高森阿蘇神社)、造り物表彰式・節刀渡し(中央四つ角)

町長交際費

(平成23年度 7月24日～8月15日)

交際費の予算は1年間で100万円です。
現在の残りの額は 56万6千150円です。

日 時	金 額	分 類	主な内容	場 所
7月 24日(日)	10,000 円	会 費	佐藤まさし君の還暦及び 総務常任委員長就任祝賀会	阿蘇プラザホテル
7月 25日(月)	11,000 円	協賛金	風鎮祭ちびっ子スケッチ協賛金・ 造り物特別賞	
7月 28日(木)	5,000 円	祝 費	高森町民生・児童委員協議会定例会	高森町観光交流センター
7月 28日(木)	3,000 円	手土産	五木村役場訪問の折の手土産代	五木村役場
7月 31日(日)	4,200 円	御神前	草部吉見神社夏季大祭	草部吉見神社
8月 3日(水)	10,000 円	御 樽	梅香苑納涼夏祭り	梅香苑
8月 8日(月)	208,000 円	御靈前	初盆供養 (104世帯×2,000円)	町内初盆世帯
8月 12日(金)	5,000 円	祝 費	第12回標高700メートル納涼祭	野尻総合センター
8月 13日(土)	5,000 円	祝 費	草部北部夏祭り「かえってこんか～い」	草部北部自然学校
8月 15日(月)	20,000 円	弔 費	香典代 10世帯×2,000円	町内御遺族

※交際費での支出は「公的な行事」のみです。

※「公的な行事」の後の2次会、その他の会費、経費は全て自己負担となっています。

消防なんでも 南部分署



落雷～自然災害に備える～

昔から怖いものの格言に「地震、雷、火事、親父」という言葉があります。火事は日常の中の注意、対策等によりある程度防げますが、地震、雷はいつその被害に遭うかわかりません。

● 口口口は危険信号

研究者によると、一番危険な空間は屋外で、山頂や屋上などの高い所や、運動場などの広い所からは早めに安全な場所に避難すべきとされています。

● 火災を招く雷

建物へ与える雷の被害の一つとして、火災があげられます。その種類は次の2種類です。

- 1 直接雷：建物や立ち木に直接落雷し、落雷を受けたものが燃焼する。
- 2 関接雷：電柱に落雷し、その電流が電線を伝わり配線や電気製品を燃焼させる。また、地面に落雷して電流がアース線を伝わり、配線や電気製品を燃焼させる場合も含みます。

● 「火災になつた事例」

留守中の住宅において、発生した雷がそのままにあるテレビアンテナに落ち、電流が同軸ケーブルからテレビに流れ、テレビから出火した。

● 落雷被害を減らすには

落雷は自然の産物であり、雷の発生を防ぐことはできません。しかし、「雷に對して正しい知識」を持つことにより、被害を未然に防ぎ、軽減することは可能です。

みなさんの大切な命や財産を守るため、必要な対策をとつておくなど、普段から注意するよう心掛けてください。

お問い合わせ先
阿蘇広域消防本部南部分署 TEL 62-9034

お問い合わせ先
高森警察署 TEL 62-0110

お問い合わせ先
阿蘇税務署 TEL 0967-22-0551

こちら高森警察署です!



秋の全国交通安全運動の実施について

1 運動の目的

本運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図ること・交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けること・県民自身による道路交通事故の改善に向けた取組を推進することを目的として実施します。

期間 平成23年9月21日（水）からの月30日（金）までの10日間

3 期間中の行事

(1) 第24回交通安全県民大会
平成23年9月21日（水）午後1時30分～（水俣市立文化会館）
(2) 交通事故死ゼロを目指す日 平成23年9月30日（金）

4 運動重点

(1) 子どもと高齢者の交通事故防止
(2) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
(3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◆ 9月11日は「警察相談の日」◆

警察の相談電話「#0110」
※熊本県警への相談や情報提供などはお問い合わせ窓口での直接相談

○電話での相談のどちらでも結構です。お気軽にご相談下さい。

○所轄の警察署や警察本部においては、各種の相談に応じています。

○#0110（プッシュ回線）もしくは096-3830-110（ダイヤル回線）を回せば警察本部の警察安全相談室につながります。

○緊急の事件・事故の場合は、110番をお願いします。

知つておきたい 税情報



公売に参加したいときは

公売とは、差し押された財産を入札等の方法により売却する制度で、原則としてどなたでも参加することができます。

公売は全国の国税局や税務署で行つており、

官公署オークションサイトを利用したインターネット公売も行つています。

公売の日時や公売財産の内容については、公売を実施する国税局や税務署の掲示板に掲示する公売広告に記載しています。

また、国税局ホームページでも情報を提供しています。

● 国税局ホームページ <http://www.nta.go.jp>

公売手続などの詳細は、国税局や阿蘇税務署にお気軽に尋ねください。

熊本国税局徴収課 TEL 096-384-6171



じんけん 人権

男女共同参画について 「住民的広がりをもった広報・啓発の推進について」

第3回

本町では、これまでも、男女共同参画社会の形成に向けた広報・啓発を行ってきましたが、依然として、固定的な性別役割分業意識などの社会的性別（ジェンダー）に基づく意識や価値観が根強く存在しています。男女間の格差や不平等感をもたらしています。住民意識調査の結果においても、家庭・働く場・地域における男女の地位については、4人に1人が不平等感を持つています。

そのため、固定的な性別役割分業意識を解消し、多様な男女の方を認め合う意識づくりに向けて、社会的性別（ジェンダー）の視点の定着と深化を図るために、家庭・働く場・地域などにおけるあらゆる機会をとらえて、より一層、積極的な広報・啓発を推進します。

※ 社会的性別（ジェンダー）
人間に生まつての生物学的性別があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によつて作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的性別」（ジェンダー／gender）といいます。

国民年金だより

第3号被保険者について

第3号被保険者とは、第2号被保険者（厚生年金または共済組合に加入している人）に扶養されている配偶者のことをいいます。この場合の「第2号被保険者」と65歳未満の人です。つまり、妻を第3号被保険者にできるのは夫が65歳になるまでとなります。

65歳以降に厚生年金に加入して働いていたとしても、老齢年金の受給権があれば第2号被保険者でなくなります。そのため、扶養する60歳未満の妻を第3号被保険者にすることができません。そうなると、60歳未満の妻は国民年金の第3号被保険者から第1号被保険者へと変わるため、保険料負担が発生します。もし、5年間保険料を払わなかつたとしたら、65歳からの老齢基礎年金は10万円近い減額になってしまいますので、5歳以上年下の妻がいる夫は、妻の保険料負担を考えておく必要があります。



お問い合わせ先 住民福祉課住民係 Tel 62-1111 (内線129)

新着情報

「九州ご当地グルメフェア in 阿蘇」開催について

現在開催中の滞在交流型の旅の博覧会「阿蘇ゆるっと博」と連携した「九州ご当地グルメフェア in 阿蘇」（株式会社アサヒビール協賛）が、阿蘇市において開催されます。これは、九州の「食」を一堂に集め、地域の隠れた食のブランド化や地産地消、農商工連携の推進、交流人口・宿泊数の増加を目指し、九州を元気にする地域活性化事業です。

会場では、「(d)当地グルメ部門」、「物産市部門」、「ステージ部門」の3部門構成となっています。食べて・飲んで・見て楽しい！この秋注目の一大イベント「九州ご当地グルメフェア in 阿蘇」へ、皆さんご来場下さい。

○会場 阿蘇市立阿蘇体育館前広場

○開催日 10月15日（土）・16日（日）

○開催時間 午前10時～午後5時

■お問い合わせ先

産業観光課 商工観光係（内線153）

九州農政局における地域第四課及び阿蘇統計・情報センターの再編について

農林水産省の組織再編の一環として、高森町における農政関係事務を担当してきた九州農政局地域第四課（所在地は菊池市）及び同局阿蘇統計・情報センター（所在地は阿蘇市）が、本年9月1日にて九州農政局（所在地は熊本市）の局内組織として再編されます。

今後は、九州農政局内で新たに再編された部課等を通じて、戸別所得補償制度等の農業経営の安定や農山漁村の6次产业化、食の安全・安心確保、統計調査等の業務をこれまで同様に推進します。

なお、詳しくは今後九州農政局の各業務担当者等がご案内を申し上げます。

■お問い合わせ先

九州農政局

〒860-8527 熊本市春日2丁目10-1（熊本地方合同庁舎）

☎ 096-211-9111

※詳細については、九州農政局総務課にお問合せ下さい。

入札結果（500万円以上） 平成23年7月21日入札分

工事名	契約金額(円)	工期	請負者
平成23年度 地籍調査測量業務委託	26,985,000円	平成23年7月27日 ～平成24年3月23日	（株）スペック
高森町役場庁舎等 電話機器更新工事	5,512,500円	平成23年7月27日 ～平成23年10月14日	（有）嶋田電設

国民健康保険税第5期の納期限は9月30日（金）です。／高森町役場住民福祉課

建設課水道係からのお知らせ

町営の水道は、皆さまからの水道料金で運営されています。

水道料金の納付は納付期限内にお願いします。また、口座振替が便利ですので、ぜひご利用ください。

お問い合わせ先

建設課

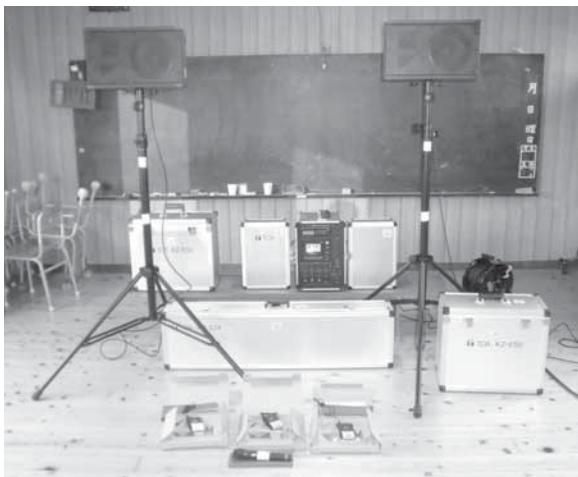
水道係

(内線
143・144)



宝くじ助成事業で音響機器一式を整備

～ 山鳥壮年会 ～



コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、山鳥の夏祭り等を主催する山鳥壮年会の音響機器等が整備されました。



このコミュニティ助成事業は、宝くじ普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成を行うもので、山鳥地区に念願の音響機器等が揃ったことで、今後夏祭りなどのイベントがますます盛んになることが期待されます。

「まごころメッセージ@くまもとファイナル」入賞



大切な人に伝えたい気持ちをつづる「まごころメッセージ@くまもとファイナル」に丸野博憲さん（高森・上町）の作品が入賞(佳作)しました。

「旧友にありがとう」と題し投稿し、585点の応募の中から選ばれました。7月31日にはホテル日航熊本で表彰式が行われました。おめでとうございます。

公共交通利用促進社会実験について

熊本県では県内の全小学生を対象に、公共交通機関への理解を深めてもらうためのチラシを小学校を通じて配布しています。チラシには県内の路線バスと市電、電鉄の電車（※JRを除く）を期間中（9月17日（土）～10月16日（日）までの土、日、祝日）に1回のみ「無料で利用できるチケット」（大人1名につき小学生以下の子ども1名分）及び「くまモングッズ等のプレゼント応募券」を付けています。ぜひこの機会にご利用ください。

九州電力からのお知らせ

■ 台風時の停電情報をチェック！

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。停電情報は下記のホームページでもご確認いただけます。
※台風等非常災害以外の突然的な停電に際しましては、停電情報はご確認いただけません。

携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>



2次元コード

パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>

■ 携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。
詳しくは、上記ホームページをご覧ください。



新着情報

肝炎患者サロンを開催します

肝炎患者の方やそのご家族が互いに気軽に話せる場所を提供し、肝炎治療等についての情報交換を通して、不安や悩みを解消していくことを目的として「肝炎患者サロン」を開催します。入場無料。事前の申し込みは不要です。

- 内容 専門医から肝炎治療の話、自由に情報交換する「語らいの時間」など
 - ・ 9月27日（火）午後2時～午後4時30分 天草地域医療センター 2階会議室
 - ・ 9月30日（金）午後1時～午後3時30分 熊本県玉名地域振興局 4階大会議室
 - ・ 10月6日（木）午後2時～午後4時30分 熊本大学医学部附属病院山崎記念館
 - ・ 10月13日（木）午後1時～午後3時30分 熊本県八代地域振興局 5階大会議室
- ※お住まいの場所に近い会場を選択してください（複数の会場への参加も可）。

お問い合わせ先

熊本県健康危機管理課

☎ 096-333-2783

阿蘇地域精神障がい者交流会 (阿蘇輪ピック) のじ案内

阿蘇地域では、精神障がい者や家族の方々並びに、地域住民の方々との交流による精神障がいに対する理解や社会参加の促進を目的に交流会を開催します。ぜひ参加してみませんか。

○ 日時 9月29日（木）午前10時

～午後2時（受付9時30分～）

○ 場所 国立阿蘇青少年交流の家

（阿蘇市一の宮町宮地6029-1）

○ 対象者 阿蘇地域にお住まいの精神障がい者及び家族、民生委員、ボランティア等の地域住民（定員100名）

○ 内容 体育館にて、ストラックアウト・ボーリング等を実施。昼食後、表彰式・閉会式後解散

○ 参加料 1人当たり300円（昼食代）

○ 申込み締切 9月15日（木）

（ただし、定員に達したら締切）

お問い合わせ先

阿蘇保健所保健予防課

☎ 096-320-0535

産業観光課からのお願いです

湧水トンネル公園に飼つておりました金魚・鯉が少なくなっています。
寄付いただける方は申し出をお願いします。

▼昨年12月の状況



▲本年8月の状況

高森町役場	☎ 62-1111
草部出張所	☎ 64-0211
野尻出張所	☎ 65-0211

固定資産税第3期の納期限は9月30日（金）です。／高森町役場税務課

お問い合わせ先

産業観光課

商工観光係（内線153）

（内線153）

モシモシ健康情報

健康問題を24時間、
日替わりでお送りします。

○9月の週間プログラム

月曜日	へそのこま
火曜日	モヤモヤ病
水曜日	子供の慢性疲労症候群
木曜日	子供の悪い歯並びについて
金曜日	おしつこの回数が多い(男性編)
土・日曜日	おしつこの回数が多い(女性編)



多重債務無料相談会

借金問題でお悩みの方の無料相談会を下記のとおり開催します。相談員や弁護士、司法書士がお話を伺います。専門家に相談することが解決への早道です。秘密は厳守しますので、安心して相談してください。経営指導員等による事業者向けの相談や臨床心理士によるこころの相談もお受けします。

○日時・場所

・9月12日（月）崇城大学市民ホール
(熊本市民会館) 2階

- ・10月7日（金）天草市
- ・天草宝島国際交流会館ポルト2階
- ・11月10日（木）山鹿市
- ・鹿本生涯学習・健康センター
- ・12月19日（月）八代市役所5階

- ※いずれの会場も当日受付時間は、12時30分～15時30分
- 主催 熊本県多重債務者対策協議会
- 熊本県、県内市町村、九州財務局、熊本県弁護士会、熊本県司法書士会
- ※できるだけ予約をお願いします。

■お問い合わせ先

熊本県消費生活センター

☎ 096-383-0999

第2回「Aso動物愛護祭り」

動物愛護週間に伴うイベントとして、熊本県獣医師会、阿蘇市、西原村が主となって行っていたイベントを、本年度から阿蘇郡市一体となって行うことになりました。

長寿動物表彰、犬のしつけ教室、犬・猫の里親探し等を予定しております。

どなたでも参加できますので、ペットを飼っている方、これから飼いたいと思っていらっしゃる方、小動物（犬・猫）に興味のある方の参加をお待ちしています。
※当日のペットの同伴はご遠慮願います。



●日 時 9月25日(日)

午前10時～12時30分まで（受付時間は、午前10時から10時40分まで）

●場 所 はな阿蘇美（阿蘇市小里781）

●参加費 無料

●主 催 阿蘇地域動物愛護推進協議会

長寿動物表彰について

当日の長寿動物表彰においては事前に申込みが必要となります。

●申込先 住民福祉課 健康推進係

●申込用件（表彰用件）

- ・犬の場合…高森町に登録のある犬で15歳以上かつ毎年狂犬病予防注射を受けている犬
- ・猫の場合…15歳以上でワクチン予防接種を受けている猫

●申込期限 9月12日(月)

■お問い合わせ先

住民福祉課 健康推進係

Tel 62-1111（内線126・127）

新着情報

平成23年度「介護の日」 セミナーを開催します

- 開催日時 平成23年11月7日（月）午後1時30分～午後3時30分
- 開催会場 熊本県総合福祉センター
- 講演 「住み慣れた我が家で安心して暮らすために」
高齢になつても住み慣れた我が家でいつまでも生活するためにどんな工夫ができるのかを考えます。
- 講師 株くますま 代表取締役 河添竜志郎先生（理学療法士）
- 対象者 どなたでも
- 受講料 無料
- 申込方法 セミナー名、氏名、郵便番号、住所、電話番号を電話で申し込んでください。
- 詳しい内容の問い合わせ・申込先
熊本県介護実習・普及センター
☎ 096-354-3091

パソコン技術講習会 受講者募集

- 講習内容 パソコン操作の基本から。エクセル3級の検定試験実施。託児有り。
- 受講資格 受講終了後すぐに仕事に就きたい人等
- 定員 20人（選考にて決定）
- 受付日時・場所 9月14日（水）、15日（木）午後1時～4時
- 講習期間 10月20日～11月22日、月～金、午前10時～午後4時
- 費用 受講料無料。教材費、検定料は自己負担
- ※詳細はお問い合わせください。
- お問い合わせ先
阿蘇保健所
☎ 0967-32-0535

「くまもと健康づくり応援店」 を募集中です



県民の健康づくりを支援する「くまもと健康づくり応援店」を募集します。

○募集対象 飲食店、弁当・総菜店等

○募集要件 食事バランスガイドの表示、ヘルシーメニューの提供、ヘルシーオードナーの実施の中から取り組む項目を選び実施すること

○募集期間 11月30日（水）まで
※詳細はお問い合わせください。

■お問い合わせ先

高森町役場	☎ 62-1111
草部出張所	☎ 64-0211
野尻出張所	☎ 65-0211

第8回 阿蘇アート&クラフトフェア

全国からさまざまなジャンルの作家が集まり、巧みの手仕事から生まれる作品が多数展示販売されます。

○開催期間 10月8日（土）

～10月10日（月）

午前10時～午後7時

○場所 阿蘇フォーラムスクール
■お問い合わせ先
阿蘇アート&クラフトフェア実行委員会
☎ 0967-62-0027

無料登記相談所を開設します

熊本地方法務局による無料の登記相談所が開設されます。

○日時 平成23年9月15日（木）
午前10時から午後3時まで
※ただし、正午から午後1時までは除きます。
当日は、土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。

肥後狂句

（阿蘇御神火会）

風呂上がり 鏡にや餅の 二段腹
思い直し 裏戸は開けて おかす母
山の彼方に 山彦と戯れよらす
山の彼方に 沈む夕日の美しさ
期待して 土俵に生きた 大記録
思い直し 癌の手術に 踏み切った
本気かい 百キロは無理 やめなつせ
本気かい もう枯れとつて 思うたが
風呂上がり 妻の浴衣に惚れ直し
山の彼方に 夕日吸い込む阿蘇の峰
山の彼方に ロマンも乗せた熱気球

市原 正成
岡本 琴司
桐原 白醉
後藤 愛子
後藤 信子
藤本 美子
佐藤 多可雄
藤本 無心
森川 そよ子
渡辺 雲海

歌詠み
長月

俳句

（梅香苑句会）

梅雨晴れて畑の野菜育ち行く
風鈴の音を誘ひし阿蘇の風
お神輿を担ぎ祭りの賑やかに
星祭り吾子の幸せ祈りけり
美化作業親子で取り組む夏休み
福田 政志
山田 德美
佐藤サヤジユ
緒方エツ子
白石フミ子
佐藤多可雄
藤本美子
松山キヨ子
森川そよ子
渡辺雲海



肥後狂句

（阿蘇御神火会）

○場所 阿蘇フォーラムスクール
■お問い合わせ先
阿蘇アート&クラフトフェア実行委員会
☎ 0967-62-0027

俳句

（梅香苑句会）

○日時 平成23年9月15日（木）
午前10時から午後3時まで
※ただし、正午から午後1時までは除きます。
○場所 阿蘇市役所2階会議室
■お問い合わせ先
熊本地方法務局総務課庶務係
☎ 096-364-2145（代表）



「最近食欲がない」「疲れがとれない」と感じている方はいらっしゃいませんか。

それは「夏バテ」かもしれません。「夏バテは暑い真夏のもの」と思われるかもしれません、実際には残暑が厳しくなる8月終わりから9月にかけてかかる人が多いのです。

特に、9月に入っても暑い日が続く場合は、夏バテ危険信号です。

◆夏バテの症状は…

- ☆体がだるい
- ☆疲れがとれない
- ☆食欲がない、冷たいものばかり飲む
- ☆思考能力が低下
- ☆下痢や便秘



～まずはきちんと食事を～

- ・1日3食をしっかり取りましょう！（主食と主菜、副菜をバランスよく食べることが大事）
- ・ビタミンB1（豚肉やうなぎ、大豆など）はエネルギー代謝や疲労回復に効果的
- ・ビタミンC（野菜や果物）はストレスや暑さに対する抵抗力を高める働きがある
- ・エネルギー源となるたんぱく質は肉や魚、卵や大豆などからしっかり取る
- ・食欲がないときには唐辛子やワサビなど食欲を刺激する香辛料などを料理に加える。

トマトでおやつを作ってみませんか

トマトのサイダーゼリー

トマトには、体を冷やしたり、ストレスに対する抵抗力を高めたりする効果があります。

作り方

- ①トマトは皮をむき、横半分に切って種と汁をとっておく。
- ②果肉は粗みじん切り、砂糖をまぶしておく。
- ③ゼラチンを分量の水にふり入れて、ふやかしておく。
- ④トマトの種と汁をこし、足りなければ水を足して150mlにして小鍋に入れ、火にかける。②を加え、ひと煮したら、レモン汁を加えて火を止める。
- ⑤⑥のゼラチンを加えて溶かし、あら熱をとる。
- ⑥サイダーを注いでそっと混ぜ合わせる。
- ⑦カップに注ぎ、冷蔵庫で冷やし固めて出来上がり。

健康講座

Healthy course

夏バテ防止は、食事から見直しましよう

材料（8人分）

トマト	300g
砂糖	大さじ4杯
レモン汁	大さじ1杯
サイダー	250cc
ゼラチン	10g
水	1／3カップ

高森カレンダー

9月15日
～10月15日

9月15日(木)

よい歯の教室(高森総合センター)／13時30分～15時30分
役場支払日

9月17日(土)

町立保育園合同運動会(町民体育館)／9時～16時

9月22日(木)

1歳6ヶ月児健診(高森総合センター)
／13時30分～16時30分

9月26日(月)

役場支払日

9月30日(金)

年金相談(高森総合センター)／10時～15時

10月1日(土)

老人クラブ交通指導員委嘱状交付式

10月5日(水)

役場支払日

10月7日(金)

パパ＆ママセミナー・妊娠編(高森総合センター)

10月12日(水)

じぎゃん会(朋遊館)
／19時～21時

10月14日(金)

6ヶ月児相談・3ヶ月児健診(高森総合センター)
／9時～16時



休日在宅医 (9月11日～10月2日分)

◎ 診療は午前9時から午後5時まで

9月11日 渡 邊 内 科 ☎ 67-1777

9月18日 後 藤 医 院 ☎ 67-0019

9月19日 阿 蘇 立 野 病 院 ☎ 68-0111

9月23日 藤 本 医 院 ☎ 67-0020

9月25日 平 田 医 院 ☎ 62-0216

10月 2日 のむら内科クリニック ☎ 096-292-2250

おくやみ
もうしあ
げます

2011年7月受付分(敬称略)

住 所	死亡者	年 齢	御遺族
高 森・旭 通	田上 健二	66	田上 豊子
高 森・横 町	桐原 勢紀	90	桐原スマ子
矢津田・赤羽根	安藤ナツ子	91	安藤 進英
高 森・旭 通	田上キミヨ	84	田上 来
高 森・天 神	白根亀久夫	83	白根アサ子
津 留・永 野	甲斐 利治	81	甲斐ツミ子
草 部・社 倉	工藤 義智	88	工藤 久
中・祭 場	矢津田ミサ子	86	矢津田武壽
矢津田・高尾野	本田ナツヨ	83	本田 政男

まちの人口



平成23年7月31日現在

人口／7,158人(－11)

男性／3,411人(－5)

女性／3,747人(－6)

世帯／2,803戸(－1)

▼2年振りの開催となつた「風鎮祭」。悪天候にもかかわらず、大勢の人たちが訪れ、祭りを楽しんでいる姿が印象的でうれしくなりました。▼暑かつた夏も終わりに近づき、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。季節の変わり目は体調を崩しやすいので体調管理には十分注意してください。

編集後記

愛の ご寄付

●町社会福祉協議会へ(敬称略) 【香典返し】

佐竹 教子 月本 光昭
工藤 久 安藤 進英
甲斐ツミ子



町内
各地で

夏祭り



7月から8月にかけて町内の各地区で開催された夏祭り。それぞれの地区で趣向を凝らした催しが行われ、子どもからお年寄りまでたくさんの笑顔があふれています。